日付（　2/2　）　セット（　②　）　時限（　3　）

方式（　全学統一方式（文系）、前期方式　）

科　目　名　：　日本史

訂正箇所　：　問題　15 ページ

上　から　17行目

訂正内容　：（誤）　② お伽草紙

（正）　② 御伽草子

日　本　史

Ⅰ　次の文章を読み，(a)～(o)の問いに答えよ。

奈良時代半ば，朝廷が大規模に仏教の興隆策を相次いで展開したことで，社会に①仏教が根付くと同時に，天皇も仏教に傾倒して自ら出家の道を志し，ついには尼のまま②天皇となる人物まで登場する。大宝律令が制定・施行された段階とは様相が異なり，仏教は律令政治の手段としてその利用が図られたばかりでなく，幅広い階層③に信仰者を得て，社会に大きく影響を及ぼすようになった。官寺に所属する僧尼は身分として優遇され，その中から破格の待遇④を受けて政治的な発言力を有する者も現れたとされるが，彼らがどの程度一般行政にまで権力を行使し得たのかは定かでない。

平安時代になって新たな仏教の動向を導いた僧は，純粋に仏道修行に専念しようとして，俗社会から離れて山に入り，また当時大陸から体系的な密教がもたらされたことと相まって，平安仏教への展開を導いたとされる。ただし，天台宗を開いた⑤最澄や真言宗の空海は，全く前代にはなかった仏教の要素を導入して，独自の教団を確立した訳ではない。

すでに奈良時代，あるいはそれ以前から，僧尼の活動の拠点となる山地の施設は⑥存在し，平城京の官寺に所属する僧尼であっても，一定期間山地で修行を積むことが重要と認識されていた。最澄も，本来は近江の国分寺に所属する僧で，比叡山に⑦拠点を設け，16年間この地で研鑽と修行に励んだ。また空海も高野山に寺院を創建⑧し，一方で平安京の東寺を賜って真言宗の寺院としたほか，宮中や東大寺の境内にも密教の道場を設けることになった。

そもそも，最澄が自身の宗派（教団）を打ち立てたのも，桓武天皇の信任を得て活躍し，短期間ながら唐への留学⑨が認められたからであり，空海の場合もまた，最澄と同時期に入唐し，帰国後最澄にその功績が評価され，平安京近くの寺院で活動⑩し，やがて時の朝廷⑪と密接な関係を結んだことによるものであった。ただ，晩年の最澄が，新たな戒壇を比叡山に築こうとして平城京の官寺に所属する僧らと教学上⑫の論争を展開し，奈良仏教との訣別を図ったのは，旧来の仏教に融和的な姿勢を示

した空海と対照的と言える。

僧尼が修行の場とした山林は清浄な地とみなされ，在来の信仰においても神々と縁の深い場として認識された。⑬比叡山の東の麓には日吉神社があり，鎮守の神が祭られた。一方，高野山も，空海が丹生明神の導きで開いたという伝承をもち，この神を祭る丹生都比売神社に高野山の僧が参詣した。このような動きもすでに奈良時代からうかがわれ，⑭藤原仲麻呂が近江の国守であった時代に作られた漢詩にも，「比叡はまことに神山，（略）宝殿空に臨みて構へ，梵鐘風に入りて伝ふ」と，神山である比叡山に仏教の施設が既に存在したことを伝えている。平城京の官大寺にも，⑮境内に鎮守として八幡神が祭られており，このような兆候が神仏習合として広く展開することになる。

（a） 下線部①に関して，この時期の出来事について述べた史料として，**適切でないもの**を下から一つ選び，記号で答えよ。

㋐ 律師伝燈大法師位如宝の牒を得るにいはく，件の寺は，これ唐大和上鑑真，聖朝のおほんために建つるところなり。去る天平宝字三年，勅して没官の地を賜り，名づけて招提寺となし，戒法を修学せしむ。

㋑ 皇后體不予なり。すなはち皇后の為に誓願して，初めて薬師寺を興す。よりて一百の僧を度す。これによりて，安平を得。

㋒ 国銅を尽くして象（像）をとかし，大山を削りて以て堂を構へ，広く法界に及ぼして朕が知識となし，遂に同じく利益を蒙らしめ，共に菩提を致さしめむ。

㋓ 朕また別に金字の金光明最勝王経を写し，塔ごとに各一部を置かしめむと擬す。こひねがふ所は，聖法の盛んなること，天地と共に永く流（つた）へ，擁護の恩幽明に被らしめて，つねに満たむことを。

（b） 下線部②に関して，この人物が平城京に建立した寺院は何か。もっとも適切な名称を答えよ。

（c） 下線部③に関して，中央の貴族だけでなく，各地域の人びとの間にも仏教の信仰が広まっていたことを示す，平安初期に成立した説話集は何か。もっとも適切な名称を答えよ。

（d） 下線部④に関して，破格の待遇を受けた僧が766年に得た称号は何か。もっとも適切な名称を答えよ。

（e） 下線部⑤に関して，天台宗が根本聖典とした経典は何か。もっとも適切なものを下から一つ選び，記号で答えよ。

㋐ 維摩経　　㋑ 仁王般若経　　㋒ 法華経　　㋓ 華厳経

（f） 下線部⑥に関して，大和の吉野は，奈良時代に多くの僧が分け入って修行を積んだ山地として知られるが，７世紀後半に出家してこの地に入り，やがて挙兵した皇子は誰か。もっとも適切な名称を答えよ。

（g） 下線部⑦に関して，その麓（ふもと）はやがて門前町となり，物資の集積・流通の拠点として発展した。この地の輸送業者の蜂起をきっかけに勃発した，室町時代の一揆を何というか。もっとも適切な名称を，元号を付して答えよ。

（h） 下線部⑧に関して，この寺院を何というか。もっとも適切な名称を答えよ。

（i） 下線部⑨に関して，師である最澄にならって838年に入唐し，帰国後第３世天台座主として天台宗を密教化した僧は誰か。もっとも適切な名称を答えよ。

（j） 下線部⑩に関して，平安京の北西・高雄に位置する寺院で，空海が一時滞在し，現存最古の曼荼羅や一木造の薬師如来像を所蔵することで知られる寺院は何か。もっとも適切なものを下から一つ選び，記号で答えよ。

㋐ 大覚寺　　㋑ 仁和寺　　㋒ 神護寺　　㋓ 醍醐寺

（k） 下線部⑪に関して，高野山や東寺を空海に与えた天皇は誰か。もっとも適切な名称を答えよ。

（l） 下線部⑫に関して，最澄の大乗戒壇設立に反対した南都の僧綱らに対し，最澄が反論して著した書を何というか。もっとも適切なものを下から一つ選び，記号で答えよ。

㋐ 『山家学生式』　　㋑ 『顕戒論』

㋒ 『文鏡秘府論』　　㋓ 『三教指帰』

（m） 下線部⑬に関して，院政期に比叡山の山法師が強訴を行う際，この神社から持ち出したものは何か。もっとも適切な名称を漢字２字で答えよ。

（n） 下線部⑭に関して，この漢詩が収められた，奈良時代半ばに成立した漢詩集を何というか。もっとも適切な名称を答えよ。

（o） 下線部⑮に関して，東大寺や薬師寺の境内に勧請され鎮守とされた八幡神は，元来どの地域に祭られた神であったか。もっとも適切なものを下から一つ選び，記号で答えよ。

㋐ 東海道　　㋑ 山陰道　　㋒ 南海道　　㋓ 西海道

Ⅱ　次の文章を読み，空欄［ A ］～［ J ］にもっとも適切な語句などを記入し，かつ(a)～(e)の問いに答えよ。

近代歴史学は国家史・政治史を基軸として出発し，同時代史料による緻密な実証を重視した。とりわけ，特定の発信者と受信者の間で交わされる古文書は中世史研究において特別の位置を占めてきた。その流れは戦後の民衆史や荘園制の研究にも受け継がれた。教科書には例えば，①紀伊国の百姓たちが地頭の非道を13カ条にわたって言上した1275年の文書や，1297年に発布され御家人所領の［ A ］や売買を禁止した永仁の徳政令（「関東事書案」）などが紹介されている。後者は京都の東寺に伝わる［ B ］に含まれるものだが，約25000通にものぼる同文書群は荘園研究でも盛んに用いられている。

しかし1970年代以降，歴史学の関心が人々の生活実態に向かうにつれて，古文書の限界も認識されるようになり，多様な史料が用いられるようになった。日記などの古記録が盛んに用いられるようになったのもこの頃からである。教科書にも藤原宗忠の日記である『［ C ］』や，九条兼実の『［ D ］』，尋尊の『［ E ］』など多様な古記録が紹介されている。

またこの時期以降，庶民や女性など，これまで等閑視されてきた人々の生活を考究するために説話集や②お伽草紙，絵画史料の利用も進んだ。特に平安末期成立の『［ F ］』は，本朝・天竺・震旦の三部にわたって1040話もの説話を収載していることから盛んに利用されている。絵画史料の中でも，［ G ］と絵を交互に書くスタイルの③絵巻物は，文献史学との親和性もあってよく用いられる。通常の文献史料からはうかがいづらい服飾やしぐさなどが描かれているのがその魅力であろう。冠や［ H ］などのかぶりものから中世の男性身分を復元する研究や，④『春日権現験記絵』に描かれた憑依の様子から中世の人々の信仰のありようを論じた研究など，中世の社会構造や中世人の心性に迫るような研究も多く発表された。また16世紀以降多数作られる⑤『洛中洛外図屏風』など庶民の生活を明らかにする［ I ］も，貴重な史料として調査・紹介が続いている。

こうした史料論の進展を受けて，伝統的な古文書学への批判的見直しも始まっている。古文書の「モノ」としての側面に着目して料紙を科学的に分析した研究や，神仏への誓約文書として神前で焼かれたはずの［ J ］の伝来経緯などを論じる研

究などが発表され，村落文書の研究もすすめられている。

（a） 下線部①にあたる文書は何か。もっとも適切なものを下から一つ選び，記号で答えよ。

㋐ 二条河原落書　　㋑ 阿氏河荘百姓等訴状

㋒ 意見封事十二箇条　　㋓ 御文

（b） 下線部②に**あてはまらないもの**を下から一つ選び，記号で答えよ。

㋐ 『一寸法師』　　㋑ 『浦島太郎』

㋒ 『物くさ太郎』　　㋓ 『病草紙』

（c） 下線部③に関する説明として，**誤っているもの**を下から一つ選び，記号で答えよ。

㋐ 建物内部を吹抜屋台の技法で描いた。

㋑ 余白を金銀の地で仕立て，緑青などを用いて描かれたものが多い。

㋒ 高貴な人を引目鉤鼻で描いた。

㋓ 同一画面内に同一人物を複数登場させて時間の経過を表した。

（d） 下線部④に関する説明として，もっとも適切なものを下から一つ選び，記号で答えよ。

㋐ 鳥羽僧正覚猷が描いたとされる。

㋑ 本願寺３世覚如の伝記を描いている。

㋒ 本尊である千手観音像の造立をめぐる霊験を描いている。

㋓ 西園寺公衡が高階隆兼に描かせた。

（e） 下線部⑤に関する説明として，もっとも適切なものを下から一つ選び，記号で答えよ。

㋐ 京都豊国神社の祭礼を中心に描かれている。

㋑ 南蛮人の風俗を主題としている。

㋒ 狩野永徳による作品がある。

㋓ 諸種の職人の活動を主題としている。

Ⅲ　次の文章〔1〕～〔5〕を読み，空欄［　A　］～［　E　］にもっとも適切な人名を記し，かつ(a)～(o)の問いに答えよ。なお，史料については，一部読みやすいように改めてある。

〔1〕　播磨国に生まれた［　A　］は，歌人の家の出であったことでも知られる。播磨で剃髪し，父の戦死後は京都相国寺で禅学を学んだ。文禄の役の講和のため来日していた明使節や，とりわけ慶長の役で捕虜として連行されてきた人物①との出会いによって朱子学②に転じた。彼の弟子③の残した行状によれば，1600年，儒学者の服装である深衣道服を初めて着用して徳川家康に謁見したとされる。しかしながら，江戸幕府に出仕することはなく，京都で多くの弟子を育成した。

(a)　下線部①に関して，この人物は誰か。もっとも適切な人物を下から一つ選び，記号で答えよ。

㋐　姜沆　　㋑　朱舜水　　㋒　李舜臣　　㋓　宋希璟

(b)　下線部②に関して，日本朱子学に関する説明として，**適切でないもの**を下から一つ選び，記号で答えよ。

㋐　日本への朱子学の伝来に積極的役割を果たしたのは，鎌倉・南北朝期の臨済宗の禅僧たちで，当初は五山を中心に研鑽された。

㋑　戦国期に戦乱を避けるために京都を離れた禅僧たちによって朱子学は地方に伝えられたが，土佐の南学派からは，山崎闇斎がでた。

㋒　木下順庵に学んだ徳川家宣は，朱子学を重視し，新井白石を大学頭に任じるとともに，湯島聖堂を建てた。

㋓　松平定信は，寛政異学の禁で朱子学を「正学」として，昌平坂学問所での異学教授を禁じた。

(c)　下線部③に関して，1604年に［　A　］に入門したこの弟子は，徳川家康・秀忠・家光・家綱の四代にわたって侍講を務め，法令や外交文書の作成にも携わり，子孫も代々幕府に仕えることとなった。この弟子は誰か。

〔2〕 浪人の子として京都に生まれた［ B ］は，23歳のときに日本陽明学の祖といわれる中江藤樹に入門し大きな影響を受けた。岡山藩に仕え，藩主④から信頼され藩政改革に活躍した。致仕した後は京都に移住し，公家・武士を中心に多くの弟子を育成したが，晩年に武士の土着・帰農論や商品経済の統制，参勤交代⑤の緩和などを説いて幕政を批判したために咎められ，下総古河藩に幽閉されて，その地で没した。儒教的原理を江戸時代に適用させようと腐心した思想は，水戸学⑥などにも影響を与えている。

（d） 下線部④に関して，この藩主は郷校を創設するなど，儒教主義に基づく藩政を展開したことでも知られている。この藩主は誰か。

（e） 下線部⑤に関して，参勤交代が武家諸法度に明記され，制度化されたのはいつのことか。西暦で答えよ。

（f） 下線部⑥に関して，水戸学を主導した徳川斉昭の意見書の一節として，もっとも適切なものを下から一つ選び，記号で答えよ。

㋐ 此節ハ米価愈高直に相成，大坂の奉行幷諸役人共万物一体の仁を忘れ得手勝手の政道を致し，（中略）甚以厚かましく不届の到り。

㋑ 聖人の道は，国を治めむために作りて，かへりて国を乱すたねとなる物ぞ。すべて何わざも，大らかにして，事足ぬる事は，さて有こそよけれ。

㋒ 貪リ取ル者無レバ貪ラルル者モナク，転定モ人倫モ別ツコト無ク，転定生ズレバ，人倫耕シ，此ノ外一點ノ私事無シ，是レ自然ノ世ノ有様ナリ。

㋓ 当時太平の御世には御座候へ共，人の身にたとへ候得ば甚不養生にて，種々さまざまの病症きざし居候間，（中略）右の病症委細ハ筆紙に尽し兼候得共，大筋ハ内憂と外患との二つに御座候。

〔3〕 伊勢松坂の商家に生まれた［ C ］は，医師になるために京都に遊学し，遊学中に契沖の『万葉代匠記』や古文辞学⑦に接した。帰郷後には医師として活動する傍ら，日本の古典・歌集・『源氏物語』の研究に没頭した。のちに師とあがめる人物⑧との出会いを果たした後半生には，その助言もあって『古事記』研究に邁進し，主著『古事記伝』を著して，日本の古来の道とされた「真心」に立ち帰ることを説き，儒教を厳しく批判した。彼の説いたところは，幕末期には尊王攘夷運動⑨などにも大きな影響を与えた。

（g） 下線部⑦に関して，この学派を興し柳沢吉保に仕えた人物が，江戸茅場町に開いた私塾は何か。もっとも適切なものを下から一つ選び，記号で答えよ。

㋐ 護園塾　　㋑ 古義堂　　㋒ 洗心洞　　㋓ 懐徳堂

（h） 下線部⑧に関して，この人物は田安宗武に仕え，主著としては『万葉考』などがある。この人物は誰か。

（i） 下線部⑨に関して，尊王攘夷運動は1863～1864年頃にもっとも盛り上がりを見せた。この中で，尊王攘夷派の浪士平野国臣が公家の沢宣嘉を擁して代官所を襲撃した事件を何というか。

〔4〕 のちに「東洋のルソー」と呼ばれることになる［ D ］は，高知城下に足軽の子として生まれた。藩校で洋学を学んだのち，長崎でフランス語を学んだ。明治維新後は，岩倉遣外使節団⑩の欧米派遣に随行してフランスに留学し，帰国後は仏学塾を開くとともに『東洋自由新聞』の主筆として活躍した。自由民権運動期には自由党の論客として活動し，政府の言論弾圧条例⑪で東京追放となったが，国会開設後は衆議院議員となった。しかし，政府と民党の激しい対決⑫の場となった第一回帝国議会において，自由党土佐派が買収されて妥協したことに憤慨して辞職し，晩年は政治活動から退いて執筆活動などに専念した。

（j） 下線部⑩に関して，この使節団に随行し，その記録である『特命全権大使米欧回覧実記』を編纂した人物は，のちに帝国大学教授となり，やがて筆禍事件によって大学を逐われることとなった。この人物は誰か。

（k） 下線部⑪に関して，この条例は，第一条において秘密結社を禁じ，第四条において自由民権派を皇居外三里の地に追放することを定めたものであった。この条例を何というか。

（l） 下線部⑫に関して，こうした対立に直面して政府は，政策が政党の意向に左右されてはならないとする［　　］主義の立場で議会に臨むようになった。［　　］に入る言葉を答えよ。

〔5〕 宮城県に生まれた［ E ］は，二高から東京帝国大学に進み，ヨーロッパ留学後の1914年，同大学の教授となり，この頃から旺盛な言論活動を展開するようになった。1916年に発表した論文「憲政の本義を説いて其有終の美を済すの途を論ず」において，デモクラシーの訳語を造語⑬し，その主張は大正デモクラシー運動に大きな影響を与えた。また，朝鮮・中国の民族主義運動⑭にも理解を示した。1926年には，社会民衆党⑮結成の提唱者となるなど，学問活動以外に政治・社会運動においても精力的な活動を行った。

（m） 下線部⑬に関して，このとき造語された訳語を漢字4文字で答えよ。

（n） 下線部⑭に関して，中国において日本の対華二十一カ条要求などに反発して起こった大規模な反日民族主義運動を何というか。

（o） 下線部⑮に関して，この政党の委員長となった人物は誰か。もっとも適切な人名を下から一つ選び，記号で答えよ。

㋐ 安部磯雄　　㋑ 幸徳秋水　　㋒ 山川均　　㋓ 片山潜